

2007年(平成19年)9月27日 木曜日

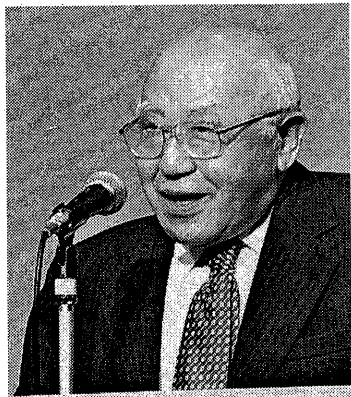
ま塾  
おやか  
お適

就実大の柴田名誉教授講演

心育て犯罪減らす

地元で活躍する著名人らの講演を通し、郷土の未来を考える「第十三回おやかま塾」が二十六日、岡山市柳町の山陽新聞社さん太ホールで開かれ、就実大名誉教授の柴田一氏が「高学歴社会の犯罪多発の謎を解く」と題して話した。

柴田氏は、貧困や飢えが減っているのに犯罪が絶えないことに触れ、「戦後の教育は知識を詰め込



犯罪を減らす心のあり方などを話す柴田名誉教授

むことにはかり熱心で、生命の尊さや神仏への感謝の気持ちなどを置き去りにしてきたことに原因がある」と話した。

その上で、岡山藩郡代で関谷学校や岡山後楽園を手掛けた津田永忠の生き方などを引き合いに、「人の幸せを願ったり、足りるを知る心を教育現場で育てることも犯罪を減らすには大切」と話した。

おやかま塾は産学官の幅広い分野から講師を招き、毎月第二、第四水曜日に行っている。  
(有国由花)